

**INFO 01** 地域をつなぐ展示続々  
～みんなのちっちゃなアートボックス～

鳴尾・武庫川女子大前駅 駅前公園の「みんなのちっちゃなアートボックス」では、地域をアートでつなぐユニークな展示を続けています。鳴尾の画家、西宮の姉妹都市スポケーンの美術家など、ステーションキャンパス内みなと銀行ロビーのギャラリーも含めて多様な展開を見せています。春からは鳴尾北小学校図工専科の村尾すなほ先生の展示(アートボックス)を予定。詳しくは上記二次元コードをチェック!

(上から)スポケーン美術家リサ・ソラナカの陶芸立体作品(アートボックス)、鳴尾小学校夏休み作品展(みなと銀行) ※写真はイメージです。

**INFO 02** 「鳴尾エリアマネジメント連絡会」の  
ロゴができました!

企業+大学+地域の「人」の繋がりをぬくもりある手描きの曲線で表現。元気や円満をイメージさせるイエローに合わせ、Hop! Step! と弾む笑顔に仕上げました。



詳細・お問い合わせ先等は、二次元コードから各情報の関連ページをご覧ください。

**INFO 03** 武庫川団地に  
『阪神電車メモリアルルート』が完成!

「赤胴車のある広場」で知られる武庫川団地に、新たなスポット『阪神電車メモリアルルート』が完成! 武庫川団地前駅～赤胴車のある広場までの道に、阪神電車「青胴車」の車輪や遮断機など、実際に使われていた鉄道備品のモニュメントを設置。線路モチーフのベンチなどもあるので、ぜひお散歩してみてください。

**INFO 04** 〈円=縁〉を囲み暖かな一日を  
NARUO ROUND FESTIVAL 2024

4月21日(日) 11時～17時 荒天中止、小雨決行  
鳴尾・武庫川女子大前駅 駅前公園で初の音楽フェスを開催! 地元出身のプロアーティストや学生による演奏やダンス、歌声サロン、転倒予防体操と観客参加型の企画も多数。飲食ブースや子ども縁日コーナーなど、老若男女が楽しめるフェスティバルです。

Mukojoがある街を知る

# NARUO TSU-SHIN

なるお通信

みんなで創る地域のコミカフェ



## ランチ 第8回

### どこ行く?

カレーとベジの店  
ナナイカフェ  
nanai cafe

私たちが取材しました!

(左から)武庫川女子大学 満口さん、友瀧さん、川上さん

今回取材したお店は鳴尾・武庫川女子大前駅から徒歩約8分。木のぬくもりを感じるかわいい店内はまるで外の世界から切り離されたよう。店頭に「カレーとベジの店」と書いてある通り、1プレートにカレーと野菜が盛り付けられていました。カレーは本日のカレーが3種類あり、その中から鮭のカレーとピーツのカレーを食べました。カレーはスープカレーに近く、さらっと食べられます。

辛さは控えて、辛いほうが好きな人は追いつきができます。また、野菜も種類が豊富で、見た目も美しくワクワクして食べられました。メニューの値段は1,500円前後でランチとして丁度良いくらいだと思います。さらに、クッキーやマフィンなども置いてお土産も買って帰れます。ビーガンの方にも配慮されていて、どんな人でも訪れやすいお店ですので、ぜひご利用ください。

**読者サービス!** 「なるお通信」をご提示いただくと、「チャイ(小)もしくは焼き菓子」をご提供。(2024年9月末まで)

**カレーとベジの店 nanai cafe (ナナイカフェ)**  
西宮市鳴尾町4-5-8 TEL.090-4280-0771  
【営業時間】11:00～16:00(LO15:30)、18:00～22:00(予約制)/日・月曜日



鳴尾エリアマネジメント連絡会の地域活性化への取り組みが評価され、「2022年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

2019年の武庫女ステーションキャンパスの誕生に伴い、鳴尾・武庫川女子大前駅周辺には新たな賑わいの場が創出されました。高架下にオープンしたLavy's Caféは、地域とともに歩み続けて今年で5周年。大学や企業とのコラボ企画や、認知症の方をキャストとして招くまあいいかcafeなど、その活動は多岐にわたります。今回は活動の1つである産学連携によるメニュー開発を実現させた3人の対談を通して、地域に開かれたコミカフェとしての役割に迫ります。

女子総合大学で学生数日本一 Mukojoがある街を知る  
なるお通信とは…  
鳴尾エリアマネジメント連絡会が発行する、鳴尾に住む人も、住んでいない人も、思わず出かけたくなる鳴尾の魅力を発信するミニコミ誌

特集

# みんなで創る地域のコミカフェ



(左から)株式会社ライフイノベーション 多田杏太郎さん/Lavy's Caféの運営をはじめ、学生とのコラボ企画や地域交流イベントの開催にも尽力。武庫川女子大学 生活環境学部 鷺明日香さん/「おいしいオートミール 新ごはん」を使った「オートミールのひとくちキンパセット」の開発に携わる。武庫川女子大学 食物栄養科学部 中山梨子さん/「おいしいオートミール 新パン」を使った「オートミールのフレンチトーストセット」の開発に携わる。武庫川女子大学は2022年、日清シスコ株式会社と包括連携と協力に関する協定を締結し、産学連携事業を進めています。

## 産学民の地域交流と情報発信の場であり続けたい

地域交流と情報発信の場を目指して積極的に取り組むLavy's Café。今回は、日清シスコが販売するオートミール商品を材料に、武庫川女子大学の学生たちが考案したメニューを期間限定で販売しているところ、Lavy's Café運営会社の担当者・多田さんとメニュー考案者の同大学の鷺さんと中山さんにお話を伺いました。

— 第3弾となるメニュー開発に携わった経緯を教えてください。

**鷺さん** 日清シスコさんと武庫女の共同プロジェクトに参加しているのですが、その活動の1つがこのメニュー開発でした。私は食について学ぶ学部ではなかったため、上手く活動できるか不安な気持ちもあったのですが、今しかない“学生”という特権を活かして新しいことに挑戦したい、思い切って飛び込みました。

**中山さん** 私は食物栄養科学部ということもあり、学部で学んだことを活かしつつ、学生ならではの斬

新たなアイデアでカフェを盛り上げたいと思い、参加を決めました。

— 産学連携によるメニュー開発を行ってみたいかがでしたか？

**多田さん** レシピを見る前は、手を加えないといけなところも多いんじゃないかなと思っていたのですが、実際は学生らしい思い切りのいいアイデアや、現場での再現性まで考え抜かれたレシピもあって。正直、ここまで完成度の高いものが上がってくるのかと、とても驚きましたね。

**中山さん** 初めは自分が作ってみたいものや、食べたいものを中心にアイデアを出してはいたのですが、お店で提供するとなると見栄えや味のほかに、コスト面や調理のしやすさにも目を向けなきゃと思うようになって。

**多田さん** 回数を重ねるごとにどんどんレベルアップする学生たちの姿をみて、私自身も学ばせてもらうことが多くありました。

## 5周年を迎えるLavy's Caféの想い

### こだわりの新メニューが続々登場

2019年10月オープンの当店は、コロナ禍を地域の皆様のご支援のお陰でなんとか乗り切ることができました。2024年春、リ・スタートを掲げて新メニューを導入すると共に、たくさんのご要望に応じてモーニングを開始します。こだわりの無添加のカスクートやデリプレート、完全手作りのふわふわパンケーキをぜひ一度ご賞味ください。

### Lavy's Café情報

#### 丹波焼で上質のくつろぎ時間

新メニュー導入のタイミングで丹波篠山市の「昇陽窯」の器を採用。丹波焼の持つ温かみがくつろぎ時間をより豊かに。



#### 焙煎所直送焼き菓子販売

西脇市にある「CINEMA COFFEE ROASTERS」直送のフィナンシェやクッキーなどの珈琲・紅茶に合う焼き菓子の販売をスタート。



### Lavy's Caféの主な活動

#### 武庫川女子大学との連携

- ・鳴尾イチゴを使用した限定商品販売(教育学科 酒井ゼミ)
- 「ほろほろクッキー」×パティスリーベルン
- 「スイーツ氷」×ともちゃんのスイーツ氷Misuzu
- ・社会連携推進室主催プロジェクト(食物栄養学科)
- 「Lavy's Caféのメニュー紹介冊子」作成
- ・実践学習への実施協力(経営学部)
- ・学生考案のコラボ商品販売(経営学部 神楽ゼミ)
- 「もくもくもくも」×日本盛



#### 地域社会との連携

- ・「まあいいかcafe」開催(看護学部 徳重ゼミ)
- まあいいかlaboきょうと/西宮市内の福祉施設との連携
- ・「駅前マルシェ」地元NPO法人なごみとの共催

— 今後の取り組みで期待することや目標・展望について教えてください。

**中山さん** 現在、メニュー開発のプロジェクトには14人の学生が関わっていますが、もうすぐ新しいメンバーを迎える予定です。私自身、社会人になる前にとてもいい経験ができたので、今後もこの活動が続いてほしいなと思います。

**鷺さん** そうですね。これまで授業の中でのづくりを行うという機会はありませんでしたが、実際にお店での商品化を目指して活動するというのは今回が初めて。自分が考えたメニューがお店で提供され、周りの友達や後輩から「美味しかったよ!」と言ってもらったときは本当に嬉しかったです。

**多田さん** 今後は学生の皆さんには主体的にカフェ運営に関わっていただける機会を設けるなど、「カフェ」という場を通してア

アイデアを形にできる実践の場にできたらと思います。もうひとつは、地域の皆様にとっては「なじみの喫茶店」でありたいと思うのです。武庫女ステーションキャンパス内にあるため、学生専用だと思われる向きもまだまだ多く、「まち」に必要とされる地域交流や情報発信の場として、これからはますます、多彩な取り組みを展開していきたいと考えています。



中山さん考案  
オートミールの  
フレンチトーストセット



鷺さん考案  
オートミールの  
ひとくちキンパセット

## 武庫女の先生に聞く interview

老年看護学を専門とする徳重先生に、長寿国である日本の状況や学生が参加する「まあいいかcafe」についてお話をいただきました。



武庫川女子大学  
徳重あつ子 先生  
老年看護学分野教授

超高齢社会の日本において、寝たきり予防、認知症予防に関心を持って研究を行っている。

### 【認知症との共生を目指して】

注文を間違えても『「まあいいか」cafe』が看護学部生の学びの場に

日本は世界でもトップクラスの長寿国です。これはとても誇れることなのですが、同時に認知症の罹患者も増え、5人に1人が認知症になると予測されています。このため、高齢者や認知症の方を支える社会の仕組み作りはとても重要です。認知症は生活習慣病とも言われており、誰もが罹患する可能性があることを、是非知っておいていただきたいと思います。

ご縁をいただき、Lavy's Caféさんが主催で開催されている「まあいいかcafe」には、2022年から老年看護学分野のスタッフとゼミ学生とともに参加させてもらっています。認知症の方がスタッフとなって働く「注文をまちがえる料理店」には、以前よりとても興味を持っており、注文を間違えても「まあいいか」と受け入れる温かさがとても素敵であると考えていました。少子高齢化で三世同居の環境で過ごす人が減っていることから、「まあいいかcafe」での経験は、将来看護職として働く学生達にとって、とても貴重な機会となっています。

いつか学生達と鳴尾の地域に向けて、認知症に関する情報発信が継続的にできる仕組みが作れたらと考えています。



## Lavy's Café



Lavy's Café  
鳴尾・武庫川女子大前駅店  
西宮市里中町3-13-18  
武庫女ステーションキャンパス内  
TEL.0798-42-7711  
【営業時間】8:00~20:00/無休  
(12月31日、1月1日を除く)



【運営会社】  
株式会社ライフイノベーション  
https://life-i.com/